

事業評価シート

事務事業名	芸術文化活動事業	担当課名	社会教育課
総合計画の 主要施策名	文化・芸術活動の推進	事業コード	4342

事業の目的	住民の豊かな心を養い、芸術・文化に触れる機会を創出する。			
事業の内容	学友館特別展を開催することで優れた芸術・文化に触れる機会を提供し、個々の個性と想像力を育む。			
事業の対象	町内小中高生、地域住民 ほか			
事業費	年度・区分	平成21年度決算	平成22年度決算	平成23年度予算
	金額	3,218 千円	1,100 千円	1,238 千円

事業の効果等	特別展を3回開催した。入館無料、集客施設へのポスター配布、報道の効果が大きく、2,087人の入館者があった。住民の芸術文化意識醸成の向上が図られた。今後はより住民のニーズにあった企画を考え、内容の充実を図りたい。
--------	--

事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)			
	増加	横ばい	減少	かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	十分寄与する	概ね寄与する	あまり寄与していない	できていない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	十分できている	できている	あまりできていない	できていない
内部評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)			
	十分できている	できている	あまりできていない	できていない
内部評価	B	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている		
判定説明 及び考察	優れた郷土の芸術作品を鑑賞できる場を提供できたと思われるが、小中学生にとっては扱う内容が難しいのか利用する学校は少なく、今後は児童生徒にも理解できるような展示の企画も検討する必要がある。			
事業の 方向性	さらに重点化する 事業の縮小を検討する	現状のまま継続する 休止、廃止を検討する	見直しのうえ継続する	

外部評価	B	評価委員意見	部局評価のとおり。
------	---	--------	-----------